

## ■主な改定のポイント

i-Constructionの更なる拡大に向けた基準の新設や、品確法を踏まえた積算基準の改定を実施。

### 1. i-Constructionの更なる拡大に向けた基準の新設

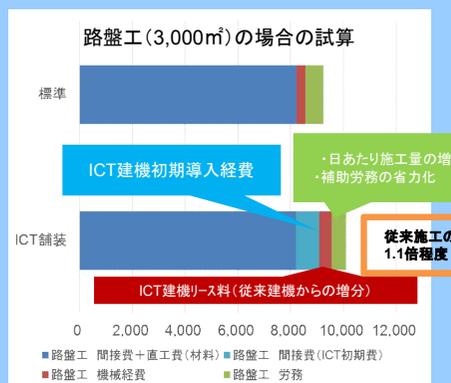
#### <新たな積算基準のポイント>

##### ①新たに追加等する項目

- ・ICT建機のリース料  
(従来建機からの増分)
- ・ICT建機の初期導入経費

##### ②従来施工から変化する項目

- ・補助労務の省力化に伴う減
- ・効率化に伴う日あたり施工量の増



### 2. 品確法を踏まえた積算基準の改定

- ・1日未満で完了する小規模施工時の積算方法の新設
- ・交通規制補正の見直し
- ・市場単価の一部廃止
- ・現場環境改善に関する経費の見直し
- ・施工箇所点在型積算の標準化
- ・被災地における間接工事費の補正
  - 東日本大震災被災地(岩手県、宮城県、福島県)
  - 熊本地震被災地(熊本県)(H29.2.1契約工事より適用)

### 3. 土木工事標準歩掛の改定

- ・歩掛の新規制定(2工種)  
回転杭工、スラリー攪拌工(変位低減型)
- ・日あたり施工量、労務、資機材等の改定(6工種)  
ニューマチックケーソン、残存型枠工、鋼橋仮設工、  
鋼床版現場溶接工、道路除雪工、大型土のう工
- ・日あたり施工量、労務、資機材等の一部改定(3工種)  
PC橋架設工、油圧圧入引抜工、鋼床版Uリブ現場溶接工

### 4. 施工パッケージ関係歩掛

- ・施工パッケージ化(3工種)  
機械土工(土砂)(ICT施工)、  
土の敷均し締固め工(ICT施工)  
法面整形工(ICT施工)
- ・日あたり施工量、労務、資機材等の改定(7工種)
- ・標準単価設定方法の改定(3工種)  
アスファルト舗装工(排水性、透水性を含む)
- ・物価変動による単価更新

◆土木工事積算基準の改定は、平成29年度から適用する。